

平成22年1月8日

=地域と保護者の皆様へ=

横浜市立富士見中学校
校長 下川 秀樹

平成21年度 1月号 富士見中 学校だより

『小さな富士見に 大きな誇り』



政治・経済など変化の激しかった昨年に比べ、正月は穏やかな年の初めとなりました。

明けましておめでとうございます。皆様にとりまして幸多き一年になることを心よりお祈り致します。

本校では、今年度も小学校との連携を図り、小中一貫教育の推進に向けて取り組んでいく予定ですのでご協力の程よろしくお願いいたします。

さて、昨年11月の文化の日に予定していました文化祭ですが、新型インフルエンザの為に延期という決定をしていましたが、12月19日（土）に無事実施致しました。内容は午前中は展示部門を中心に、午後は合唱コンクールを行いました。

合唱コンクールについては、最優秀クラスが3年1組の「森の狩人アレン」、優秀クラスは3年2組の「手紙」でした。また、特筆すべきは、トップバッターとして唄った1年1組のレベルの高さです。これには、会場で聞いていた者一同、感動ものでした。学級の努力、協力度、力量、全員がひとつにまとまったレベルの高さを感じました。このまとまりを明日からの学級づくりには是非生かして欲しいと思います。

いよいよ3年生にとっては受験本番の時期となりました。昨年12月最後の日に、講話の中で、自力本願と他力本願についてお話をしました。自分で決意し、それを実行に移す、心構えと誓い、そんなこととお話しました。それぞれの目標に向かって突き進んで欲しいと思います。

ところで、皆さんは十二支のはじまりについて調べられた事はあるでしょうか。もともと十二支は、十二年で天を一周する木星の軌道上の位置を示すための任意の数詞だと言われていました。つまり、十二支は「年」を数える数詞だったのです。今年の干支である寅の由来には次のようなものがあるようです。虎は、毛皮の美しい模様から前身は夜空に輝く星と考えられていたようです。

また、他にもお正月の周りのものには、意外と由来が込められているようです。例えば、お節の昆布なら「よろこ（ん）ぶ」、煮豆は「まめまめしく働く」などなど。

干支にもそういう由来のような縁起話のようなものがあるようです。ちなみに、今年の干支である寅は、「決断力と才知」という干支の特徴があるようです。

今年の干支の特徴のような話にも触れながら、前向きな心を大切にするよう、子ども達一人ひとりに機会を捉えて語りかけていきたいと思っています。

昨年は、保護者や地域の方々のご理解とご支援のもと、充実した教育活動を展開することが出来ました。本年も本校教職員一同、心を合わせて、一人ひとりの子ども達の健やかな成長のため、全力を尽くす考えでありますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

文化祭当日の出し物と内容をご紹介します。合わせて当日の様子をご覧ください。

- 日 時 平成21年12月19日(土)
 - ★作品展 9:15～11:15 (展示鑑賞時間)
- 場 所 富士見中学校・2階被服室、視聴覚室、美術室、少人数教室B
- 展示作品 美術科作品、技術・家庭科作品、国語科作品、社会科作品、理科作品
選択美術、写生会作品、体育祭衣装、美術部作品、PTA・地域作品
福祉委員会、図書委員会
- ★合唱コンクール 12:30～15:00 (受付開始 12:00)
- 場 所 本校 体育館
- 課題曲と自由曲は次の通りです。
 - 課題曲
1年・・・マイバラード、2年・・・若い翼は、3年・・・大地讃頌
 - 自由曲
1年1組・・・この星に生まれて 2年1組・・・OMNIBUS STAR 光年の旅
1年2組・・・COSMOS 2年2組・・・心の瞳
3年1組・・・森の狩人アレン
3年2組・・・手紙

合唱コンクールと吹奏楽部の演奏の様子です



展示部門

